

# 自動車用流体トルクコンバータ性能試験方法

## Test code for hydrodynamic torque converters

### 1 適用範囲

この規格は、自動車用流体トルクコンバータ（以下、トルクコンバータという。）の性能試験方法について規定する。

なお、自動車用流体継手にも準用できる。

**注記** この規格の中で用いる単位及び数値は SI によるものであり、{ } を付けて示してある単位及び数値は従来単位によるものであって参考として併記したものである。

### 2 制定の目的

この規格は、トルクコンバータの性能試験方法を標準化することにより、利用者の便宜を図ることを目的とする。

### 3 試験の種類

試験の種類は、トルクコンバータだけの性能を調べることを目的とする基本性能試験と、実用される状態での性能を調べることを目的とする実用性能試験とする。

### 4 試験項目

#### 4.1 基本性能試験

基本性能試験は、次の各項目について行う。ただし、当事者間の協議によりその一部を省略してもよい。

- a) 一般性能試験
- b) ストール性能試験
- c) 逆駆動性能試験

#### 4.2 実用性能試験

実用性能試験は、次の各項目について行う。ただし、目的に応じて、当事者間の協議により実施項目を決定する。

- a) 機関全開トルク性能試験
- b) ロードロード性能試験
- c) だ行性能試験構造

### 5 試験条件

各試験項目に共通する試験条件は、次による。ただし、規定していない細部条件、及び規定とは異なる条件で試験する場合には、当事者間の協議による。

- a) 試験は、トルクコンバータ単体で行うことを原則とし、やむを得ず、変速機付きで行う場合には、必